



子どもの読書活動推進

家族みんなで本を読もう

市内を巡回している自動車文庫「ともしび号」は、市立図書館から離れた所に住んでいる人にも本を貸し出しています。時には保育園や幼稚園にも立ち寄り、子どもと絵本との出合いの場になっています。

6月18日、むらさきの幼稚園にやってきた「ともしび号」。年中クラス64人の園児たちは、目を輝かせながら友達と気に入った絵本を選んでいました。借りた絵本は持ち帰り、おうちの人に読んでもらっています。本を読むことで、創造力や感受性を身に付けるなど、読書は子ども

を身に付けるなど、読書は子どもも健やかな成長を促します。また、大人も、読書を通して新たな知識や考え方と出合うことができます。

家族みんなで図書館を利用して、たくさんのお本と出合います。貸出券は、中央・江釣子・和賀図書館、ともしび号、どこでも共通です。ともしび号の巡回日程は図書館のホームページ(<http://www.library-kitakami.jp/>)をご覧ください。



ともしび号が
むらさきの幼稚園にやってきました!

「お父さんと一緒に読みたい」と新幹線の絵本を借りた伊東慧くん



「自分で選んだよ!」と絵本を見せてくれた阿部敬心くん



図書館イベント案内

図書館では「おはなし会」「子ども映画会」を開催しています。親子で一緒に楽しみましょう!

- * 毎月第2日曜日「おはなし会」 中央図書館
 - * 隔月第3日曜日「おはなし会」 江釣子・和賀図書館
 - * 毎月第4土曜日「子ども映画会」 中央図書館
- ◆ 問い合わせ…中央図書館 ☎63-3359

サトウハチロー記念第16回「おかあさんの詩」全国コンクール

【最優秀賞】

お母さんの餃子

千葉県 我孫子市立久寺家中学校 一年 細野 菜帆

お母さんの料理でいちばん好きなのは、まさか餃子でつながってるなんて、餃子 本場の味をうけついで

お母さんも餃子が好きって言っている。 私も子どもに伝えたい。

お母さんは、おばあちゃんから お母さんのこと、おばあちゃんのこと

うけついで味って言っている。 ひいおばあちゃんのことを

おばあちゃんも、そのまたお母さんから 話しながら。

うけついで味って言っている。

ひいおばあちゃんは、戦争中

大陸で現地の人に教えてもらったと

言ってたそう。

戦争なんて私はずっとずっと昔のことと

思った。

サトウハチロー記念
第17回「おかあさんの詩」
全国コンクール作品募集中
◆対象…20歳以下の人
(平成26年4月1日現在)
◆締め切り…9月6日(金)
◆問い合わせ…芸術文化係 (☎72-8304)

生涯学習センター休館日

7月17日(水) 毎月第3水曜日は休館日です。

参加者募集!
 こどもアートスクール
 こすって、はって!自分だけの鬼をつくろう!!

夏休みに、高校生と一緒にアート作品を作ってみませんか。今回は、床や壁などの凸凹模様をクレヨンで写し取った紙を切り貼りして、オリジナルの鬼を楽しみながら作ります。
◆とき：7月20日(土)午後1時15分～3時30分まで(午後1時集合)
◆ところ：生涯学習センター・第2学習室
◆講師：五十嵐彰氏(黒沢尻北高等学校美術科講師)、同校美術部員
◆対象者：市内小学1～3年生
◆定員：30人(先着順)
◆参加料：400円(材料代)
◆申し込み：7月1日(月)から電話



どんな模様になるのかな?壁やソファの凸凹模様を夢中になってクレヨンで写し取ります(一昨年の活動の様子から)

募集! 第52回北上・みちのく芸能まつり
**子どもみこしパレード
 参加団体&学生ボランティア**

パレードに参加する団体と、学生ボランティア(中学生、高校生および専門学校生対象)を募集しています。ご希望の方は、電話で生涯学習文化課(☎72-8303)まで申し込みください。
 皆さんの参加と、来場をお待ちしています。
【参加団体】
◆とき…8月2日(金)午後6時～6時35分(集合完了は午後5時30分)
◆ところ…おまつり広場(北上駅前)
◆募集対象…市内の子ども会およびそれに準ずる団体
◆助成金…定額の助成があります
◆申し込み…7月4日(木)までに同課へ
【学生ボランティア(当日のみ)】
◆活動内容…会場準備、運行補助
◆その他…遠方の場合には保護者の送迎をお願いします。当方で加入する保険の適用になります。
◆申し込み…7月26日(金)までに同課へ



7月の北上市民大学

北上市民大学は全10回の連続講座ですが、その都度聴講もできます(第9回を除く)。ご希望の人は、各講座日に、直接お越しください。事前申し込みは不要です。聴講料500円を、当日会場で徴収します。皆さんの受講をお待ちしています。7月の講座は、次の通りです。

第2回 明治維新前後の北上地域の特色
講師 岩手古文書学会理事 佐々木 和夫氏

●日にち…7月4日(木)
●講師略歴…岩手大学文学部卒業後、県内の小学校教諭として勤務。県立総合教育センター企画調整室長、同一般教科室長、盛岡市立仙北小学校校長を経て、盛岡市文化振興事業団が運営する盛岡てがみ館初代館長に就任。現在は岩手古文書学会理事。

●講師から皆さんへ…まだまだ不明なことが多い、江戸・大阪への藩米輸送などについて、皆さんと共に考えてみたいのです。

第3回 民話への誘い
～北上の昔話・伝説・世間話～
講師 民話研究者 加藤 ゆりいか氏

●日にち…7月18日(木)
●講師略歴…北上市出身。昭和56年、

國學院大学文学部卒業。『ふるさと北上の民話』など、岩手を中心に東北の民話を収集し出版。
●講師から皆さんへ…民話は長い間、人の口から耳へと伝えられてきた、名もなき人々の作り上げた文芸です。地元のお話をテキストにしてその魅力をお話しします。

第4回 アベノミクスで日本経済は復活するか
～「異次元金融緩和」の功罪～
講師 専修大学経済学部教授 田中 隆之氏

●日にち…7月26日(金)
●講師略歴…昭和56年、東京大学経済学部を卒業し、日本長期信用銀行に入行。長銀証券投資戦略室長チーフエコノミスト、専修大学専任講師を経て、平成13年から現職。

●講師から皆さんへ…金融政策は、一般の人になじみが薄いのではないのでしょうか。アベノミクスの1本目の矢である「大胆な金融緩和」は、それまでのものとどう違うのでしょうか。金融政策の基礎解説から始めて、その狙いと問題点を分かりやすくお話しします。

【各回共通】
◆じかん…午後6時30分～8時
◆ところ…生涯学習センター・第1学習室